

学校教育 目標	夢実現。思ふ、学ぶ、挑む生徒の育成	
育成を目指す 資質・能力	・思ふ「学びに向かう力・人間性」の涵養 ・学ぶ「思考力・判断力・表現力」の育成 ・挑む「知識・技能」の習得	
児童 生徒 の 課題	学力状況について	学習状況について
	各種学力調査の分析結果から明らかになった課題 ○全国学力・学習状況調査(3年)・・・平均以上 ○大分県学力定着状況調査(2年)・・・目標値以上 ○単元テスト(1学期) ・70点以上(60%以上) ・40点未満(10%以下) (国) (社) (教) (理) (英) (国) (社) (教) (理) (英) 1年 49 38.6 60.7 67.2 47.4 5.2 17.7 10.7 4.6 15.7 2年 52 38 45.7 49.5 31 15.9 4.9 16.9 10.1 22.5 3年 55 31.2 54.6 39.4 72.9 8.5 22.9 17.7 19.9 8.7 <分析> ・全国・県調査の全ての教科において平均以上・目標値以上ではあるが、国語や英語での領域別の「書くこと」や記述問題の力が不足しているなど、各教科の分析結果・改善方法に基づいた授業改善が必要である。 ・達成指標「単元テスト」については、単元テストの難易度や実施時期によって結果にも差が出ると考えられ、指導後すぐの実施や帯の時間の活用など、実施の仕方を考える。また、質問教室の実施など、補充学習も必要である。	各種学力調査の分析結果から明らかになった課題 ○全国学力・学習状況調査(3年) ・1日の学習時間(学校授業以外)の割合 3h以上(26.2%) 2~3h(36.2%) 1~2h(25.9%) 30~1h(7.9%) 30未満(3.8%) [以下の質問 1できた 2どちらかといえればできた 3どちらかといえればできていない 4できていない] ・話し合う活動で、内容を理解し、考えを受け止め、自分の考えを伝えた。 142.8 244.8 310.7 41.7 [肯定率 87.6] ・各教科で学んだことを生かし、自分の思いや考えをまとめたり、新しいものを作り出したりする活動を行った。 121.7 241.4 329 47.9 [肯定率 63.1] ・話し合いで、友達の話や意見を最後まで聞いた。 165.5 230.3 33.4 40.3 [肯定率 95.8] ・話し合う活動で、自分の考えを深めたり広げたりできているか。 139 242.1 313.1 44.8 [肯定率 81.1] ・学習した内容で、分かった点やよく分からなかった点を見直し、次につなげることができているか。 126.6 246.9 319.7 46.9 [肯定率 73.5] ○大分県学力定着状況調査(2年) ・1日の学習時間(学校授業以外)の割合 3h以上(9.4%) 2~3h(28.3%) 1~2h(49.3%) 30~1h(5.9%) 30未満(6.9%) ・授業で話し合う活動をよく行っていたか。 135.3 243.4 316.1 45.2 [肯定率 78.7] ・授業での話し合いで課題・解決の情報収集・整理・発表の活動に取り組んだか。 124.1 243.4 325.2 47.3 [肯定率 67.5] <分析> 授業で話し合い活動が8割程度行われており、相手の考えや意見を聞き、自分の考えにつなげ、自分の考えを伝えられている。一方、新しいものを作り出したり、課題解決の活動は6割程度と、やや低い傾向である。
指導 の 状況	・重点的取組「新大分スタンダードを意識した授業を実施する。」で、「日常授業で振り返りを位置付け、時間を確保する。(5月73.7%、6月80%、7月82.5%)」は、意識して取り組み向上した。また、「月に1回授業セルフチェックシートを活用する。(100%)」は、全員活用した。 ・重点的取組「主体的・対話的な深い学びの充実を図る。」で、「1時間の授業で1回以上、意見交流や説明をし合う、問題を出し合うなどの学習の場を設定する。」(5月38.5%、6月57.5%、7月65%)は、月ごとに取り組み状況は上昇した。 ・UDの取り組みで、教室の前面環境を全校で統一し、生徒が落ち着いて授業に取り組める環境が整った。	

学力に関する達成指標

- 「授業が楽しい、よくわかった」と答える生徒を90%にする。
- 「自分の意見や考えを持ち、進んで話したり考えたりすることができた」と答える生徒を90%以上にする。
- 単元テストで70点以上を60%以上、40点未満の生徒を10%以下にする。

